關大

発行所
関西大学校友会
〒564
吹田市山手町3-3-35
発行人　辻見重行
電話 06(368)1121代表
FAX 06(380)8476
振替口座00930-2-55594

ザ・パック
新しい包装文化をひらく

全国組織代表者会議開く

実践結果を披露

熱気あふれた討議

257人出席

「総会参加者をふやすにはどうすればよいか」「諸行事の経費は、どのように工面しているのか」――平成七年度全国組織代表者会議は、九月九日午後一時半から母校千里山キャンパスの一〇〇周年記念会館で開かれた。校友会所属の全国の地域支部、職域会、同期会などのリーダーたち百三十八団体二百五十七人が出席した。今回のテーマは「組織・更なる構築に向けて―組織代表者は実践する―」。昨年度の「組織代表者は提言する」を受けて、一年間、リーダーたちが模索し、実行してきた内容を率直に披露しあい、すぐれた実践内容を参考にしてより充実した組織づくりをと、各分科会の討議は熱気をはらみ、「もっと討議時間がほしい」の声も聞かれた。現執行部の任期（三年）最終年度にあたる来年の同代表者会議で「総括」を行い、締めくくる。

全国組織代表者会議で挨拶する植垣校友会長

昨年の要望にこたえた構成

貴重な経験を反映

冒頭、植田喜一組織部長は「この一年間の各組織の実践結果を披露していただきたい。昨年、みなさんからの要望にこたえて、悩みの内容が異なるケースを配慮して地域支部は出来るかぎり単独の分科会にし、職域会・同期会などで構成する分科会も設置した」と、挨拶した。

学歌斉唱のあと、植垣幸雄会長は「思いもよらぬ大震災を経験した。被災地域の校友は全校友の二割、近畿地方では四割の方々が被害を受けられた。被害を克服しながら復旧へ立ち上がり、さらに校友会活動にも協力いただき敬意を表します。特別協力金は、震災の影響を受けながらも四千九百件、三千九百万円を超えた。今日は、みなさん方の貴重なご経験を会議に反映していただき、十月二十二日の校友総会で立派な報告が出来るよう期待している」と、述べた。引き続いて、母校の上田繁潔理事長と石川啓学長が、今年の入試では、全国大学志願者の一六％に当たる受験生が関大を志願したなど、数字をあげながら母校の近況を説明した。

午後二時二十分、分科会が始まった。「地域支部」七十九団体百二十九人、「職域会」二十九団体三十九人、「同期会」十七団体二十五人、「関係校友会」四団体六人、「各種団体」九団体二十人が、テーマ別に分けられた分科会のうち、より関心の高い方へ参加、座長、記録などを担当する本部役員もそれぞれの分科会に加わった。

3分科会を5会場で開催

分科会は、①「参加者の増員を考える」②「財政を考える」③「事業活動を考える」の三つ。このうち第一分科会と第三分科会をそれぞれ二つに分け、計五会場で約一時間二十分にわたって討議した。

分科会終了後、ただちに全員が大ホールに集合、時間がたりないところがほとんどで、「もう少し突っ込んだ討議がしたかった」など、残念そうに話し合う組織指導者たちもいた。

全体会議では、各分科会の討議内容が五人の座長から報告された。リーダーたちの苦しみの軌跡が手にとるように分かる内容で、参加しなかった他の分科会の報告を聞きながら、熱心にメモをとる姿もみられた。

最後に植田部長が挨拶、「時間が十分とれずにご迷惑をおかけした。来年の最終討議にはもう少し時間がとれるよう工夫したい。今日の討議内容を早急に整理してまとめ、各組織に送りたい」と、述べ閉会した。

このあと、近くの関大会館四階大集会室に会場を移して懇親パーティーが開かれた。短い時間ではあったが、久しぶりの再会を喜ぶシーンがあちこちでみられ、懇親が続いた。

▲発言する組織代表者たち▼

分科会報告

各分科会座長の報告要旨は次の通り。

〔第一分科会「参加者の増員を考える」1組＝座長、坂本悠貴雄組織部副部長〕

①役員構成では、縦よりも横のつながりを重視したい。年配者にはできるだけ退陣いただき若手の登用をはかる②総会などの案内は、電話、口コミなどのほか、地域を細分化して個別にアタックする。最近は女性参加者が目立つ支部がふえ、参加者の一割を占めるところも。中には夫婦の出席も③行事では、ゴルフ、ワープロ教室など継続的な集まりを工夫している。若手が設営して〝高齢者集会〟を実践して成功した。在住校友の地図を作成した報告もあった④名簿作成は、異動が多く、苦労する。

〔同2組＝座長、熊本晃組織部役員〕

全員に案内を出しても二、三割しか返事がない。郵便代値上げのおり、全員に案内状を出すのは苦しい。総会開催での会場選びは〝人集め〟の大きな要素になる。講演者によっては参加者増に直結する。平日よりも土曜開催の方が集まりがよい。会場、会費、企画を工夫することは、確実に参加者をふやす。一軒ずつ訪問して参加を呼びかけないと、目立った総会の出席者増にはつながらないと、〝一軒訪問〟を実践した報告例もあった。

〔第二分科会「財政を考える」＝座長、神戸善弘組織部副部長〕

総会出席の返事がきたのに当日欠席した人を対象に、後日、会費を請求したところ、約半分の人が会費を振り込んでくれた。名簿作成、会報などの広告収入で組織の財政をまかなっているところが多い。女子部を独占させ、バザー開催など独自の活動で収入源になっている支部もある。会社アピールから本人の趣味や特技までを記入した自己紹介カードを作成した上で「異業種交流会」を企画し、成功をおさめた支部の報告もあり、いいアイデアだとの賛同の声が出された。

〔第三分科会「事業活動を考える」1組＝座長、片山久江組織部役員〕

ゴルフ、ハイキング、旅行、マージャンなどを単に会として催すのではなく「教室」として企画、教師も施設もできるだけ〝会員〟を使い、ホテルやゴルフ場なども会員は割引にしてもらう。ビジネス紹介をし、車の販売などそこで生まれた利益は会の収入へ。会員名簿も、名前・住所・電話だけではなく、趣味、特技、セールスポイント、経歴なども掲載する工夫も。お金をかけてイベントをするばかりでなく、話し合うだけでも十分親睦がはかれる。地域の自治体が主催するイベントなどに乗っかる方法もある。校友会のスプリングフェスティバルに参加しての総会開催もその一つ。

〔同2組＝座長、赤松勝也組織部役員〕

職域会では、系列化が進んでいる場合は活動がしやすい。チャリティーなど社会的な奉仕活動も大事だ。会報の発行も継続させることが大切。結婚相談所やバザーなど、女性ならではの実践の例もある。職域会と地域支部の関係をいま以上に親密にしたいものだ。総会の講師など人材の紹介をしてくれるとありがたい。同期会では、年齢構成が年々高くなり、病気や死亡での参加者の減少など問題は多い。

石川学長が記念講演

校友総会近づく

10月22日　多数の参加期待

平成七年度校友総会は、十月二十二日午後一時から、母校千里山キャンパス「関西大学一〇〇周年記念会館」で開催される。

執行部では、総会行事の具体化に向けて、九月に入り急ピッチで態勢づくりを進めており、今後常議員会の議を経て、各組織代表その他関係方面へ通知状を一斉発送する。「校友なら誰でも気軽に参加できる行事」として定着してきた校友総会に、より多くの校友の参加を期待している。

本年度総会で特筆すべき企画は、第二部記念講演。母校石川啓学長に「二十一世紀に向けての本学の教育」と題し、講演をお願いすることになった。大学改革など直面する大学教育の諸問題と日夜取り組んでいる石川学長から、母校二十一世紀へのビジョンを展開いただくことは、われわれ校友にとって時宜に適した催しといえる。

また、本年春以降の地方選挙で当選した校友首長・議員の方々を校友総会に招待。校友会として参加者に紹介するとともにご本人を激励するなどの行事が織り込まれている。

主な開催要項は次の通り。

◆**日時**　十月二十二日(日)正午受付・一時開会

◆**場所**　関西大学一〇〇周年記念会館ホール（総会・講演会）、関西大学会館四階大集会室・屋上（懇親会）

◆**日程**　第一部総会（一時～二時）会長挨拶、感謝状贈呈、来賓挨拶、会務報告

第二部記念講演（二時～三時）講師＝石川啓学長　テーマ「二十一世紀に向けての本学の教育」

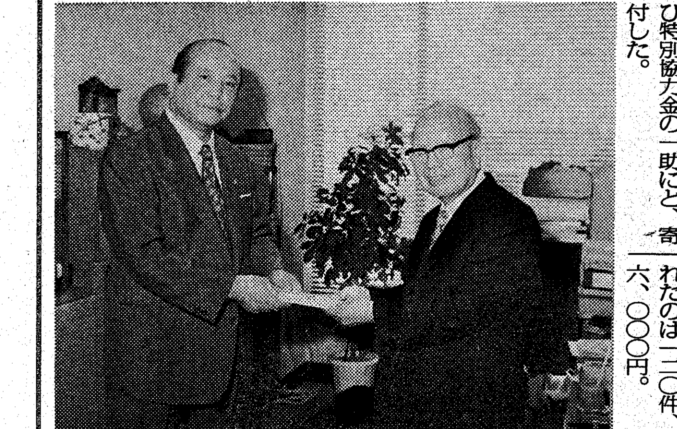
第三部懇親会（三時十五分～四時）

なお、関西大学入試相談コーナーを一〇〇周年記念会館二階ロビーに開設（十二時半～三時）学部入試に限らず一高・一中の入試についても校友からの相談を受ける。

記念講演講師プロフィール

石川　啓　学長

大阪市立大学卒、同大学助手在職中アメリカ・イリノイ大学留学。一九六七年社会学部創設時に関西大学に着任。七七年教授に。専門は性格心理学で、医学博士。著書「性格心理学ハンドブック」は欧米のベストセラー専門書。社会学部長、教学部長など歴任。九四年十月、第三十五代学長に就任。文部省大学設置・学校法人審議会委員。ゴルフが趣味。多忙でなかなかプレーできないとこぼす。


植垣校友会長に50万円を手渡す上原氏（左）

特別協力金に50万円を寄付

上原大阪弁護士会長

大阪弁護士会会長に今年四月就任した上原洋允氏（32学一法）は、八月十日、植垣幸雄校友会会長に「特別協力金に役立ててください」と五十万円を手渡した。

同氏を激励する会が五月に開かれたさい、参加者から贈られた心づくしの中から、ぜひ特別協力金の一助にと、寄付した。

特別協力金　協賛者名簿

全国の校友のみなさんに支援をお願いしている「特別協力金」は、八月末現在で四、九〇〇件、三九、一二二、六二六円。八月号掲載後寄せられたのは一二〇件、一、五四六、〇〇〇円。

「特別協力金」は、一口五千円。振込先は「郵便振替口座番号　00930―2―55594　関西大学校友会」または、「大和銀行天六支店普通口座　2200981　関西大学校友会」。平成六年六月スタート以来、二度、三度とお送り下さる校友の方も多く、大変感謝しています。また「関大」を購読いただいている約十万人の校友のうち協力金を振込み下さったのは五％に達していないのが現状です。一層のご協力をお願いいたします。

名簿の中で氏名の後ろのカッコ内は八月号までの掲載分との合計金額。金額別・五十音順。（敬称略）

▼五十万円
上原　洋允（六十万円）

▼三万円
浅井　義則（三万三千円）
清水　寛史
玉川　照道
原野　友一

▼二万五千円
関根　蔵雄

▼二万円
木村　勝（三万円）
久世　業總
坂本　澄雄（四万円）
古堅　実吉
松本　芳和（三万円）
吉田太喜雄

▼一万円
池辺　直美
石田　裕哉（一万五千円）
出原　健三
井田　道秋
岡本　悟
勝　信宏
神前　景一
河瀬　一義（一万五千円）
神田　知宜
木下喜一郎
木村　昌司
黒森　正浩
郡　秀典
小林　香（三万円）
坂上　満彦
佐藤　勝敏
塩山　貞夫（一万五千円）
島本　保行
下原　太郎（一万五千円）
鈴木　泰介
角田昭次郎（三万円）
高木　聡
竹内　祥浩
寺西　聖
長尾　勉（三万円）
中田　晴崇
永田　勝
中野　寛成（三万円）
中村　丈夫
西川　浩治
西田　正巳
野中　英世
橋本　義信
藤本　堯
村上　圭（二万五千円）
山本　就弘
吉田　春彦（二万円）

▼五千円
足立　隆
荒木紀久雄
石毛加代子
石山紀久男
磯貝　欽一
磯貝　祐一
上田　光一
上野　博（一万円）
内橋　忠雄
遠藤　公造
太田清太郎
小川　弘晃
香川　久次（一万円）
笠岡　一朗
糟谷　勝（一万円）
片山　浩
金岡　淳二（一万五千円）
賀山　眞宜
狩野　周夫
木本　剛嗣（一万五千円）
国定　京治
倉橋　研一
佐藤　嘉郎（一万円）
重草　弘茂
須頭　秀也
住吉　広次
高馬　将男
谷村　節士（一万円）
田村　力
津田　陽三
出店　睦子
中江　賢蔵
中江　真也
中尾　隆人
中川　賢三
中川　徳義
中迫　伸次（一万円）
永田　敏一
中畑　宏章
中村英治郎
野中　史朗
萩原　敬三
横　剛太郎
服部　権市
日高　祐紀
平岡　陽一
本多　浩（一万円）
松下　清澄
丸谷　浩
村中　宗一
母里　充
森田　武
山本　知美
渡辺　勇人

▼三千円
五百尾幸男
岩本久美子
川本　克行
小堺　直
田中　利明
豊田　純爾
中谷　稔夫
箱根　三郎
松岡　正則
村上　大介

▼二千円
綾部　幸夫
石橋　英喜
井奈喜美子
古山　哲也
寺西　秀晃

▼一千円
南　昭弘

【団体】
▼十万円
スポーツマンクラブ

ユニバシアード3千ﾒｰﾄﾙ障害

荻野君堂々の6位入賞

6位に入賞した荻野君

ユニバーシアード福岡大会に母校から唯一人参加した社会学部四年、荻野純人君（兵庫・報徳学園高出身）が、九月二日行われた三千㍍障害で見事六位に入賞、これまで第一人者だった内冨恭則選手（中国電力、十四位）を抑え、日本一の実力を示した。

あいにくの雨が降りしきる博多の森競技場で、三千㍍障害の決勝が行われ、世界のトップランナー二十一人がスタートを切った。スタンドで陣どった関大陸上部員たちをはじめ地元の校友らから「荻野ガンバレ」の声援が飛んだ。その中でストップウォッチを押すのも忘れて、くいいるように荻野君の〝走り〟を見守っていた松岡武監督（39学一経）は、六位でゴールに飛び込んだ瞬間、「やった、よくやった」と、緊張しきった表情が崩れた。

荻野君のタイムは8分41秒70。一位のダニエル・ジェンガ（ケニア）の8分27秒03には及ばなかったものの、二年前の平成五年九月、全日本学生陸上で二十二年ぶりに学生日本一の快挙を成しとげた時の8分45秒08を上回る立派なものだった。ライバルのアジア大会三位の実力者、内冨選手（8分50秒84）を大きく引き離しての入賞だけに本人の喜びもひとしお。

松岡監督は「全日本の沢木監督から荻野の調子がいいとは聞いていたが、十位以内に入ってくれればと思っていた。荻野のベストタイム8分36秒55は決勝に出た二十一選手の中で十五位にあたり、六位は立派のひとこと」と、喜びを隠さなかった。

陸上部は、十月十日に行われる出雲全日本大学駅伝へ向け、九月五日から十一日まで北海道苫小牧で合宿し、万全の態勢。荻野君を中心に昨年の成績（二十校中十五位）を大幅に上回る活躍が期待される。

第25回事業部見学会

飛鳥路の史跡と母校飛鳥文化研究所を訪ねて

11月12日　講師は網干善教文学部教授

校友会事業部は、第二十五回事業部見学会を次の要項で実施します。

今回は、飛鳥路の史跡と母校飛鳥文化研究所を訪ねるコースを選び、講師として母校文学部教授網干善教先生に現地案内を願い、関西大学考古学スタッフが発掘を担当し、世紀の発見といわれた「高松塚古墳」の見学をはじめ、校友会ならではの企画の下に飛鳥路を散策し、秋の一日をともに楽しみたいと思います。

お誘い合わせの上、校友のふるってのご参加をお待ちしています。

◆**とき**　十一月十二日(日)

◆**見学先**　飛鳥路の史跡と関西大学飛鳥文化研究所を訪ねて

◆**行程**　午前十時・近鉄南大阪線「橿原神宮前」駅前中央口広場集合、チャーターバスで高松塚古墳→橘寺→正午・飛鳥文化研究所（昼食後、ビデオ上映と網干先生の特別講演）→午後は石舞台古墳ほか見学→午後四時・「橿原神宮前」駅帰着（現地解散）

◆**申込方法**　参加者氏名（同伴可、会費同額）に会費を添えて校友会事務局あて申し込みのこと。

◆**定員**　先着一〇〇名に限る（受付票は後日送付）

◆**申込締切**　十月末日

◆**会費**　二、〇〇〇円（入館料・昼食代を含む）

◆**問い合わせ先**　関西大学校友会事務局（電話〇六―三六八―一一二一、FAX〇六―三八〇―八四七六）

なお、コースの詳細は申込受付票送付の際、お知らせします。

会と催し

▽**東大阪支部総会**　9月27日(水)午後6時半　東心斎橋筋・暫ホール

▽**府議関大会と府庁秀麗会との懇談会**　9月29日(金)午後6時半　大阪コクサイホテル

▽**弁理士関大会臨時総会**　9月30日(土)　山中温泉河鹿荘ロイヤルホテル（一泊）

▽**第15回神戸寮歌青春コンサート（寮歌祭）**　9月30日(土)午後零時半　ポートアイランド神戸国際会議場

▽**宝塚支部創立40周年記念総会・伊藤六祐支部長出版記念会**　10月6日(金)午後6時　宝塚ホテル琥珀の間

▽**校友会事業部第12回海外研修・中国悠久の歴史を語る三都周遊の旅**　10月7日(土)～12日(木)　北京、西安各二泊、上海一泊の五泊六日

▽**山口県支部総会**　10月14日(土)午後2時　山口市湯田温泉・ホテルかめ福

▽**尼崎市役所秀麗会総会**　10月19日(木)午後6時半　尼崎市総合文化センター

▽**福島支部総会**　10月21日(土)午後6時　クラレ白鷺

▽**幸福秀麗会総会**　10月21日(土)午後6時　阪急ターミナルビル17階・レストラン「ル・シェ」

▽**司法書士関大会総会**　10月24日(火)午後6時　中央区・湖陽樹

▽**首都圏支部連合会結成総会**　10月24日(火)午後6時半　八重洲口・ホテル国際観光2階芙蓉の間

▽**スキー競技部創部70周年記念式典**　10月28日(土)午後3時　関西大学一〇〇周年記念会館

▽**二九千里会総会**　10月28日(土)午後5時　プラザオーサカ

▽**泉南支部総会**　10月29日(日)午後5時　岬町淡輪・海風館

▽**法人物故者慰霊祭**　11月9日(木)午前11時　千里山キャンパス慰霊碑前

▽**枚方支部総会**　11月11日(土)午後4時　料亭旅館・鍵屋

▽**愛知東支部総会**　11月12日(日)午前11時半　豊橋グランドホテル

▽**北摂丹波支部総会**　11月12日(日)午前11時　三田サミットホテル

▽**中央東支部総会**　11月18日(土)午後5時　大阪コクサイホテル

▽**大阪国税秀麗会総会**　11月18日(土)午後2時　大阪リバーサイドホテル

▽**備後支部総会**　11月19日(日)午後3時　三原グランドパレス

葦の雫

情報化社会といわれて久しいが、最近は各メディアに連日インターネットなる言葉が表れ、コンピューターメーカーのCMには、京都の老婦人に「インターネットも出来ます」等と語らせ、正に日本人のブーム好きに拍車をかけている感がある▼インターネットを知らねば時代に付いて行けないという訳だ。パソコン通信がオタク族の専有物ではなく、知識層の最新ツールとして注目され、更に電子メールが企業の基幹神経路として導入されて来ている▼インターネットは、一九七〇年に米国で開発され、一部の大学や研究者の間で使われて来たが、一九八〇年代に入り今日のインターネットとなり世界各国で急成長を遂げている。一般社会にもインターネットの嵐が吹き始めたのは、クリントン政権が情報スーパーハイウエー構想の要として取り上げたからである▼このため各企業が、この構想の商業利用に乗り出し、日本でも個人がインターネットを使用するための情報サービスを提供する「商用インターネット接続サービス会社」が数多く営業を開始している▼これ等インターネットの可能性は、電子メール、電子ニュース、データの転送、そして一般の人々の注目度の高い情報提供サービス(WWW)、情報検索サービス等である。MOSAICというツールを使えば、世界の情報を家庭のパソコンから得る事が出来る。勿論カタログショッピングもOKだ▼本紙「関大」も、毎月十万五千部を発行している現在、校友の持つ潜在的情報の有機的活用を図る必要を痛感するのは、一部の校友だけではないと思われる。このコミュニケーションシステムを校友間の種々の情報交換手段に採用する時代が到来している。いかがですか諸兄。

77年の歴史に支えられた
ハンドメイド紳士服の最高峰
Kitahama
KATANO
1918
株式会社カタノ
〒541 大阪市中央区北浜2丁目1番21号
北浜カタノビル1F
☎(06)231－0565～7
近鉄百貨店紳士服特選お誂えコーナー
上本町店・枚方店・奈良店・橿原店

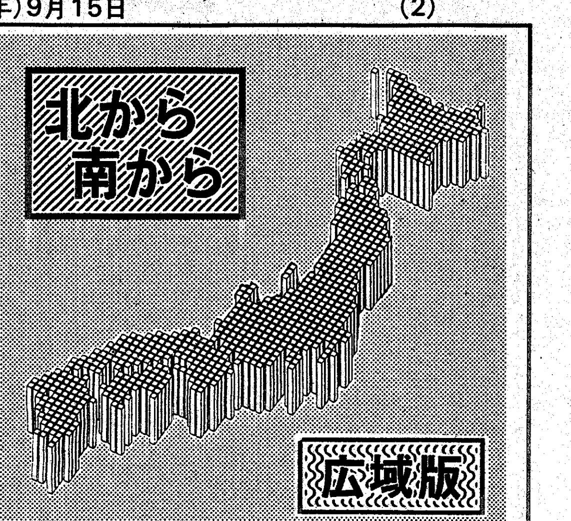
内外国
特許・商標・出願全般
特許侵害事件
鈴木・鮫島国際特許事務所
会長・弁理士　鈴木武夫
所長・弁理士　鮫島武信
大阪市西区北堀江一丁目七番三号
大花興産ビル2F・3F
（四ツ橋交差点西角
地下鉄四ツ橋線四ツ橋駅中央西出口隣）
電話　大阪〇六（五三二）七四三一（代）
国際テレックス〇五二三―五九〇五　TSIPOL
ファックス〇六（五三二）七四三五

母校との絆を深める
価値あるカードです。
新しく2つの会社が仲間入りしました。
関西大学校友カード
「関西大学校友カード」だけの
提携優待店割引特典も好評です!

関西大学校友VISAカード

関西大学校友DCカード

住友VISAカードからのご案内
日本で割引・世界で割引「プライムクラブ」
国内50,000店・海外33都市1,500店のプライムクラブ加盟店が、カード裏面のPマークを呈示するだけで、5%～20%割引に。国内は飲食店やホテル、レンタカー、レジャー施設などが割引に。海外では一流ブランド店や免税店などで割引(またはプレゼント進呈)になる魅力のシステムです。
プライムクラブのPマーク
株式会社住友クレジットサービス
登録番号・近畿財務局長(4)第00209号
大阪提携事業部
☎06(223)6673
〒530 大阪市北区中之島2-2-8
(2社共ゴールドカード・一般カードをお選びいただけます。)
「入会申込書」は関西大学校友会事務局または両記のカード会社にご請求ください。
DCカードからのご案内
DCトラベルデスク
海外33都市のDCトラベルデスクではご旅行中のさまざまなお問い合わせをお電話一本で承ります。また、出発前は東京デスクがお手伝い。DCカードならではの頼もしいサービスで、旅行がもっと楽しくなります。
ゴールド会員の海外旅行傷害保険がグレードアップ!
カード会員でないお子様等、家族の皆様にも最高2,000万円(死亡後遺障害)までセットされます。
株式会社ディーシーカード
登録番号・関東財務局長(4)第00141号
大阪支店
☎06(532)3661代
〒550 大阪市西区阿波座1-7-18



活気みなぎる総会

ヤング層の参加目立つ

吹田支部

吹田支部総会は、酷暑もようやく峠を越した九月二日、吹田市文化会館・メイシアターで開催された。集まった出席者は百十四人。会場は熱気に包まれ、母校玄関口の地元支部総会として胸を張れるほどの活気がみなぎっていた。

第一部総会は、有澤副支部長の司会の下に円滑に議事が進められ、一月の阪神大震災で犠牲になられた方をはじめこの一年間に物故された校友に黙祷をささげた。学歌斉唱の後、佐々木支部長挨拶に続き植垣校友会長、石川学長らから発展する母校の確かな足取りの紹介と吹田支部の前進を期待する熱のこもった挨拶があった。

吹田支部平成7年度総会

支部総会で挨拶する佐々木支部長

地元の岸田市長はじめ辻見校友会事務局長、近隣支部代表らの紹介の後、原田衆院議員より内外の政治情勢についての鋭い分析とコメントがあり、参加者は興味深げに耳を傾けていた。

引き続き議事に入り、昨年度の事業、決算報告並びに今年度の事業計画案を満場一致で可決、スムーズに第一部総会を終えた。

記念撮影の後、待ちに待った第二部懇親会。八澤副支部長のユーモアを交えながらの知性あふれる挨拶で開幕。続いて近江衆院議員が激励のことばを述べて大きな拍手に包まれた。司会は支部総会ではすっかりおなじみとなった谷康司・恵子夫妻のリズミカルな名調子の下、母校高森法学部教授の発声で元気に乾杯。あちこちで一年ぶりの再会を喜び合い、談笑の輪が広がった。

特に今年は、新卒の校友らヤング層の参加が目立って一段と若返り、華やかな集いとなった。恒例の福引も例年とは異なり、支部役員の大倉氏のご好意で〝海産物フェア〟と銘打ち、新鮮な海の幸がズラリ並び、当選番号を確かめて歓声を上げる人など会場はどよめきに包まれた。

楽しい宴も終わりの時間になり、岩田副支部長からの吹田支部に寄せる愛情と来年の再会を呼びかける閉会の挨拶の後、松本常任幹事の母校愛あふれる指揮の下、全員肩を組み、力強く逍遥歌を合唱。心地よい余韻に酔いながら、足取りも軽く会場を後にした。

（畑中公太郎）

阪神大震災生々しい報告

安否確認書も配る

「大変な時こそ」と総会

西宮支部

校友会西宮支部（保井剛一支部長）の平成七年度総会・懇親会が、八月二十六日午後六時から阪急西宮北口駅近くの阪急学園阪急幼稚園講堂で七十余人の校友が参加して開催された。

第一部の総会は、最初に一月十七日に起こった阪神大震災の犠牲者に対し黙祷をささげ、学歌斉唱、保井支部長挨拶、植垣校友会長祝辞、来賓紹介、祝電披露と続き、議事に移った。

保井支部長が議長を務め、①平成六年度事業報告②同会計報告③同監査報告の議案について各担当から報告と説明があり、審議の結果、異論もなく議決され、田村副支部長の閉会の挨拶で終了した。

第二部懇親会は、松島尼崎支部長にお祝いの言葉をいただいて開会された。宴を始める前に、今回の大震災を体験された三人の方の次のような貴重な体験発表があった。

▽山崎正五郎氏（昭25大経）＝毎朝日課にしている散歩と体操をしている時に体験した。何がなにやら分からず、自宅に帰るのがせいいっぱいだった。後で考えれば、前の家も潰れたことも分かり、生きていることが不思議であった。

▽塚本博子さん（平2学一社）＝当日は、無我夢中で家族とともに救助活動をし、地域での連帯感を改めて思い直した。しかし、大震災のショックで祖父が亡くなり悲しい。

頑張ろう！と乾杯する西宮支部会員たち

▽市川幸男氏（昭45学一仏）＝家族達と研修場で朝の務めをしていた時だった。研修場が全壊となり、すぐ後ろの席にいた方が亡くなった。そのような場に出遭い、生きたここちがしなかった。今後は、一日々々を大切に生きて行きたい。

このあと徳永校友の乾杯でいつものように和やかな懇親会が進み、逍遥歌斉唱、小坂副支部長の閉会挨拶で幕を閉じた。お互いの無事を確認しつつ、またの再会を約束し、午後八時四十分、三々五々散会した。

◇

今総会は、大震災の被災地支部として「この大変な時にこそ校友が顔を合わせ、励まし合い、明日への生活・活動のエネルギーになれば」と念じて会場も幼稚園の講堂での集会とし、特に華やかな催しではなかった。けれどもお互いの無事を確認しあいながら懇談する姿は校友の総会の原点を見たようで、心に爽やかさが残る思いであった。

西宮支部は、阪神大震災による西宮在住校友の「安否確認報告書」を冊子にして、この日、出席者に配った。校友の消息を知る貴重な資料になると歓迎された。

同報告書は、約四百五十人の会員にアンケートを送ってまとめた。本人死亡二、家族死亡三、本人負傷八、自宅全壊四四、同半壊三九、同一部損傷八三となっている。

（高岡良和）

目を見張った230人

大マグロ生け作り実演

茨木支部

茨木支部総会が八月十八日、茨木市民会館ドリームホールで二百三十人出席の大盛況のうちに挙行された。石川啓学長、寺西武校友会副会長、原田憲、近江巳記夫、中野寛成各衆院議員、高槻、吹田、摂津、豊中、箕面、京都に加えてはるばる愛知からも各支部長ら代表、関西学院大代表、地元茨木市からは山本末男市長、さらに母校教職員の池田敏雄、石田健一、上村哲彦、川神傅弘、川手昭平の先生方も忙しい中、参加下さった。

総会第一部は学歌斉唱に始まり、秋田豊藏支部長、山本市長、石川学長の挨拶のあと六年度の事業・会計報告、七年度の事業計画、予算も承認された。

第二部に移り、寺西校友会副会長の乾杯の音頭で開宴、来賓祝辞、祝電披露と進んだ。五十キロ余の大マグロの生け作り実演に目を見張り、鯛、ハマチ、紋甲イカ、あまエビの姿づくりが卓上のごちそうに和し、それよりもさらにうまい懐旧の話の中に、地元のむつみ新舞踊社中の、あざやかな歌と踊りに、しばしうっとりとなった。

平成7年度関西大学校友会茨木支部定時総会

各人の思いをこめて逍遥歌を合唱

座を移動しては一年来の話に、冷房もきかぬほどのムンムンの熱気があふれる。名物になっている福引き。支部長、副支部長特別配慮の特賞「ハワイ旅行」は、40年卒の田畑俊、「豪華ホテル宿泊」は35年卒仲山信春、「有馬温泉行き」は33年卒長井武の各氏の上に幸運の女神が笑った。さらに今年は、参加者全員に校章入りせんべいが配られた。

宴たけなわ、尽きぬ話の中、逍遥歌に若き日の我を思い、今日の喜びをかみしめ、明日への希望を託し、来年の再会を誓って、午後八時半、終了した。

（坂本寿栄子）

まず成功だった

初の異業種交流会

淀川支部

淀川支部主催の第一回異業種交流親睦会が、七月二十六日午後六時からサンポード二階の「アクロス」で開催された。約三十人が参加、業種の異なる人も多く、話の内容も多岐にわたり、親睦を深めるにつれ具体的な会話も出て、第一回目としてはまずまず満足出来る交流会になった。

今年の春ごろから、会社のアピールから取扱商品、個人の趣味・特技までを書き込む「自己紹介カード」を作成、当支部会員に入会を呼びかけ、賛同者に同カードへの記入を依頼した。他支部の賛同者にも協力会員として入会していただくことにした。出来るだけ違う職種の校友に登録してもらい、相談なり、取引などでお互いに安心して利用出来る交流会にしようというのが目的。自己紹介カードも約五十人集まったので一回目の開催に踏み切った。

今後、一―二カ月に一度程度開いていく予定。

（後藤作夫）

話が弾んだ異業種交流親睦会

坂上支部長ら再選含め役選

京都支部

京都支部総会は、七月八日午後四時から京都全日空ホテルで百八十人が参加して開催された＝写真。

総会は、杉谷孝夫幹事の司会で今枝徳蔵副支部長の開会挨拶、物故者黙祷、学歌斉唱と続き、坂上守男支部長の挨拶の後、大槻正男、富田淑郎両参与を議長団に選出。熊本晃幹事長の活動報告、岡崎熹敬幹事による会計報告があり、議事は着々と進行した。

今年は役員改選の年で、新役員人事について和田孝文副支部長から提案され、異議なく承認された。議長団が降壇し、和田副支部長が閉会の辞を述べた。

懇親会は、山口進幹事の司会で進められ、酒田清光副支部長の開会挨拶の後、来賓を代表して植垣幸雄校友会長から祝辞をいただいた。隣接支部からも多数駆けつけて下さり、とても感激。今春の統一地方選の当選者五人が紹介され、記念品が授与された。

祝電披露、乾杯とつづいたが、今年は新趣向として現役応援団による演舞や吹奏楽演奏、バトントワリングの見事な演技を堪能。若き日に返りしばし酔いしれた。終始なごやかなムードの中、会話も大いに弾んだ。特に会場のあちこちで若いフレッシュ校友がモテモテだった。

逍遥歌と万歳を応援団のリードで唱和、小西清茂副支部長の閉会のことばにつづき、古川隆三副支部長から応援団のみなさんに特にお礼の挨拶があり、再会を約して散会した。

主な新役員は次の各氏。

支部長＝坂上守男▽副支部長＝酒田清光、古川隆三、和田孝文、小西清茂（新）、岩滝絵美子（新）▽幹事長＝熊本晃▽事務局長＝竹内孝治

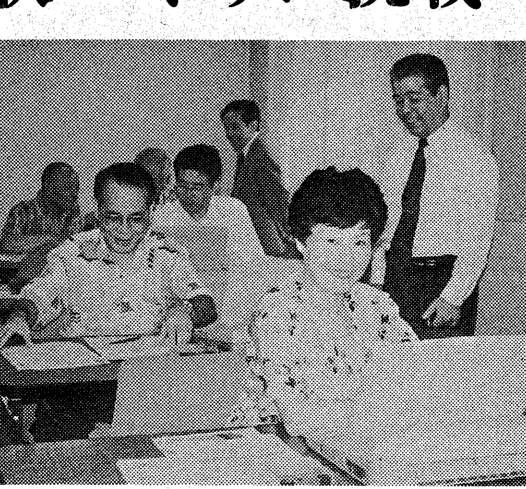
（上林与惣治）

校友会初のワープロ教室

年賀状づくりに挑戦

都島支部

校友会都島支部（中西昭郷支部長）は、七月二十二日午後、都島区民センターで校友会所属組織では初めての試みの「ワープロ教室」を開いた。



「遅くても打てるようになると楽しい」と山筋幹事の指導よろしく楽しそう

当支部の山筋登幹事（バンフ・データ・システム社長、32経）のお世話で、ワープロ機器十台と指導員二人の手配をしていただき、ワープロに触るのは初めてという人から少しは出来るという人まで十五人が参加。機器の扱い方から文書の作成まで時間いっぱい頑張った。

大変好評で、参加者のぜひもう一度の要望が強く、十月二十一日（土）午後一時から同じ場所で二回目の「教室」開催を決め、年賀状を作成することになった。

都島支部では、毎月第二、第三火曜日午後七時から桜ノ宮ゴルフ練習場（川崎副支部長）で「ゴルフ教室」を開いているほか、毎月第三金曜日（八月のみ第四金曜）には午後七時からカラオケサークルも開催。さらに十月にはゴルフコンペ、十二月にはパーティーと、盛りだくさんの行事を予定している。

（乙咩淑子）

新メンバー囲む

納涼懇親会開く

東住吉支部

東住吉支部の新メンバーを囲む納涼懇親会が、八月二十二日、天王寺都ホテル新館で約四十人が参加して盛大に開催された＝写真。

学歌斉唱のあと橋本支部長が挨拶。東住吉在住校友千三百六十余人全員に入会案内を発送し、現在入会会員百五十人に再編された経緯が説明され、今後支部活動をさらに活発にするため、全員の協力を要請した。

ついで校友の吉野東住吉区長の祝辞があり、元大阪市会議長の坂井三郎氏のリードで乾杯、和気あいあいの雰囲気の中で自己紹介が始まった。昭和十六年から六十年卒業まで幅広い年齢層の中、一人々々のスピーチに楽しい話が飛び交い、予定時間を大幅に延長し、全員の逍遥歌となった。最後に校友の山内東住吉消防署長の発声で万歳を三唱。再会を誓い、山村副支部長の閉会のことばで幕を閉じた。

（橋本栄次）

善積校友が講演

議事はすべて承認

高槻支部

高槻支部（工藤イサオ支部長）の平成七年度総会は、七月二十二日午後六時から高槻市立文化ホールで開催され、参院選挙の前日で集まり具合が懸念されたものの四十余人が参集した＝写真。

総会議事に先立ち「第一部講演」で、校友の善積章・高槻自動車教習所長（28法）が講演。大阪府警OBの善積氏は、現職時代に遭遇した「グリコ・森永事件」にも言及、自動車教習の本題に入った。

「これまでの教え方は、叱りとばし怒りながら優位に立って教えていたが現教習は、ほめながら楽しく教えている」など豊かな内容にみんな感じ入っていた。善積氏は西警察署長で府警を退職したが、在職中は教育畑（教官）が長く、教え子は二千人を超える。

第二部総会は、学歌斉唱のあと工藤支部長が挨拶。「高槻には三千余人もの校友がいるのに参集者が一パーセントでは寂しい。ぜひ、みなさん一人々々がお一人に声をかけて次期総会へ」と参集者倍増を強調した。来賓として一軸校友会副会長、近江衆院議員（代理）、中野衆院議員（代理）、秋田茨木支部長、中川吹田支部副幹事長、安永豊中支部副支部長、箕面支部から藤元尚宏幹事長、藤本校友会事務局次長らを迎えた。原田衆院議員、坪井参院議員らからは祝電が寄せられた。

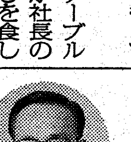
関西大学校友会高槻支部総会

議事は、平成六年度事業報告、会計報告、監査報告と平成七年度事業報告等すべて「異議なし」で拍手をもって可決承認された。

第三部懇親会は、テーブル方式で山本克己校友が社長の「錦松閣」の心づくしを食しながら各人各様に話に花が咲き、あっという間に時が過ぎた。お開きは、紫紺の「関大」高槻支部旗の下、肩を組み輪になって、各人思いを込めて逍遥歌を歌い、名残惜しげに散会した。

（角　芳春）

守口市長に喜多氏3選



大阪府守口市長選挙は九月十日投開票の結果、校友の喜多洋三氏（写真、32学二法）＝無所属（自民、新進、社会、公明推薦）＝が、三選された。同氏は、昭和六十二年、守口市助役から初当選した。六十四歳。

こんにちは 岡山支部です

岡山市長を3人も

「大学では、大正十一年の昇格を機に……大学のPR活動が活発になるに及んで校友会活動も促進され、従来の大阪支部のほか、東京、岡山、福岡などの支部が相ついで結成され」と、本部発行の冊子にある「校友会のあゆみ」の記録が示すとおり、わが岡山支部の発足は、はるか大正期にさかのぼる。

関西圏と隣接する岡山県からは、多くの人材が関西大学に学び、昭和三十年代には、大月伸（元日弁連会長、元校友会長）、中山幸市（元太平住宅社長、元校友会東京支部長）、松尾高一（元尼崎信用金庫理事長、元校友会尼崎支部長）＝いずれも故人＝のほか、校友会の歴史を築いた人々が登場している。

こうした郷土の先輩が活躍した時代を想起しつつ、気のおもむくままに岡山支部の現況を記してみることにした。

母校は岡山からは非常に近くなった。新幹線でも車でも三十五、六年前と比べ、四分の一に短縮されただろう。とはいっても母校は遠い。身近に母校をしのべるのは校友会の行事ということになる。

岡山支部の一番の自慢は、県都岡山市の市長を戦後三人（故田渕久氏、故岡崎平夫氏、松本一氏）八期三十二年間輩出したことであろうか。関大精神で郷土の発展に多大な功績を残されたことは特筆すべきである。中でも五期二十年務めた岡崎市長は、自らが心血を注いで整備した西川緑道公園内に、今年胸像の記念碑が市民の手で建立される。校友として誇り高い。

さて、岡山支部の現状は、参加者の少なかった時代にも全力をあげて活動された故山崎通夫幹事長（商工会議所議員）の遺志をついで、鴻上芳雄支部長（元岡山市助役）のもとに、「お色気タレントショー」も加わる総会「ゴルフ大会」「新年会」と、趣向をこらしての企画を打ち出し、参加者も徐々にふえ、近年は百人前後を数えるほど、大変活発になっている。

四千人ともいわれる岡山在住の校友諸君、〝母校〟が、〝青春〟が懐かしくなったら気軽に、支部の諸行事にご参加下さい。

＝会計幹事　薬師寺盟生

昭和59年4月22日に岡山市後楽会館で開いた支部総会
（岡崎平夫支部長＝当時・前列左から3人目、松本一顧問＝同・同4人目、田渕久氏＝同・同5人目）

都市復興
―焦土に教育の柱を―
生涯学習　企業内教育企画・研修
株式会社
キャリア　コプロス
（旧 ㈱田中總合研究所）
神戸市中央区港島中町6－14
〒650 ポートピアプラザH－108
TEL 078-303-2373
FAX 078-303-2442

ひきたて　うちたて　ゆでたて
おそばの美味しい
家族亭へお立ち寄り下さい。
商標登録　そば うどん
家族亭
本　社　電話06-372-7475
東京支店　電話03-3564-0261

女子秀麗会・結婚総合相談所合同

一日親睦の旅

京都 奥嵯峨《水尾》

柚子の里として知られる奥嵯峨・水尾は、柚子の実が黄色く色づく秋、最も美しい季節を迎えます。

★昼食は柚子の香りをいっぱい添えた地鶏の水炊き
★柚子湯につかり、清和天皇御陵とゆかりの社寺を散策
★柚子狩り、柚子のマーマレードの作り方講習会（予定）

実施日　11月11日（土）（雨天決行）
会　費　6,500円（昼食代等）
※現地までの交通費（電車）は各自負担

参加希望の方は、下記までご連絡下さい。集合場所・時間・交通路など詳細をお知らせします。

関西大学女子秀麗会事務局
TEL 06-365-6638　FAX 06-365-6639

首都圏在住の
校友の皆さん

首都圏支部連合会結成総会のお知らせ

首都圏支部連合会
会長　日根直人

首都圏に4支部誕生―東京支部に新たに千葉・神奈川・埼玉の3支部が加わり、首都圏支部連合会が結成されました。
第1回の総会を下記の通り開催致します。お知り合いの校友、お誘い合わせて多数ご出席下さい。

とき　平成7年10月24日（火）18時30分 開会（受付は17時30分より）
ところ　ホテル国際観光 2F「芙蓉の間」（東京駅八重洲北口）
東京都千代田区丸の内1-3-3 TEL 03-3215-3281
かいひ　8,000円（但し、女子校友及び本年度新卒校友は、4,000円）

懇親会は、19時15分頃より開宴の予定です。懇談を通して校友相互の親睦と理解を深め公私に亘り、より良き仲間・相談相手となる様な先輩後輩の絆を更に強める会にしたいものです。豪華なおみやげと美味しいご馳走を用意しております。
初めての方も、当日会場で受付けを致します。ふるってご参加下さい。

お問い合わせ先　事務局　山本　昇（☎03-3508-4580）まで

●てっちり ●ハリハリ鍋 ●くえ料理
徳家
年中無休（日曜日はお昼より営業しております）
大阪市中央区千日前1丁目7-11 上方ビル2F
TEL.（06）211-4448

体育OB会が結束 会長連絡会を結成

議長 入江氏（空手部） 副議長 海蔵寺氏（柔道部）

本部と45部

地力強化めざす

諮問機関の役割も担う

関西大学体育OB会は、このほど、「各部OB会長連絡協議会」を発足させることになり、七月二十八日午後六時から梅田の「多幸梅」で、結成会を四十二各部OB会長・代理者及び体育OB会役員の合計五十六人の出席のもとに盛会裡に開催した。当連絡協議会は平成六年度体育OB会総会で「OB会の地力強化」のために設置が議決されたもの。連絡協議会は、体育OB会に所属する四十五部及び体育会本部OB会の合計四十六部OB会の会長で組織され、体育OB会の諮問機関の役割を担うことになる。

小委員会設ける

細則などの具体案作成

発足会では福本昌三体育OB会長より、「母校のスポーツ振興にかかわる重要案件について連絡協議会と密接な関係を保って、所期の目的を強力に推進したい」との趣旨説明ののちに、連絡協議会の今後の運営方針などを詳細に確定するための小委員会の設置と、連絡協議会議長並びに副議長の選出に関する動機がなされ、満場一致で可決された。

その結果、議長に入江一美氏（空手部OB会長）、副議長に海蔵寺浩氏（柔道部OB会長）が選出された。また運営方針策定小委員会は同議長・副議長並びに体育OB会執行部で構成することが決定され、細則などの具体案づくりは当小委員会に一任された。

議長に就任した入江一美氏は「全関係諸氏の絶大な協力をお願いして、母校の発展並びにスポーツ振興のために尽力したい。関西大学はいわゆる文武両道の一流大学を目指すべきで、そのためには各界の支援が必要だ。まず我々体育OB会関係者が頑張ろう」と抱負を述べて、大いに共感を呼んだ。

続く懇親会では、サッカー部、野球部、陸上部の目ざましい昨今の活躍が話題の中心になった。それは社会学部スポーツ推薦の成果で、同制度による入学者がまさに文武両道で活躍していると、関係OB会長から報告されて、意気軒昂の会となった。

（船田征義）

意気盛んな体育OB会長連絡協結成後の懇親会

北から南から

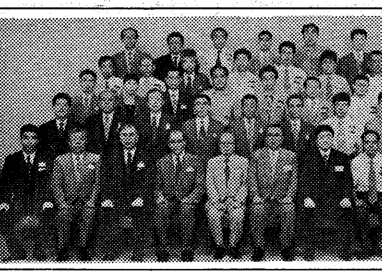
福井支部

35年間支部長 山口俊男氏 ご苦労様でした

新支部長に松原氏

平成七年度福井支部総会が八月五日午後五時半から福井厚生年金会館で開催された。福井フェニックス（不死鳥）まつりの中日、当日の予想最高気温三四度、参加者の出足が心配されたが、定刻には四十人の校友が参加した。

一部総会では、物故者への黙祷の後、世話役代表から、七月上旬、三十五年間福井支部長を務めてこられた山口俊男氏（13大法、八十歳）が体調を崩され辞任の旨届けがあり、このため緊急役員会を開き、後任役員の選出、支部規約に基づく運営方針等を協議したとの報告があった。新年度事業計画として校友名簿の調整、来秋に講演会の開催などが全員の拍手で承認、新支部長には松原鶴雄福井銀行専務取締役（36学一法）が選出され、記念撮影が行われた＝写真。



二部懇親会は、学歌斉唱でスタート。松原新支部長が挨拶、「支部活動の活性化、職域と地域の会員の連携強化をはかりたい」と抱負を述べた。千葉耕平副支部長（38学一商、千葉縫製㈱代表取締役）の乾杯の発声で開宴。私学対抗ゴルフコンペに誘われ、急拠会員名簿を頼りにチームを編成したエピソード、支部会員連携の必要性、事業の充実、新役員への期待など話題も多く、次回総会は三桁の校友の参加を目標にしようと、雰囲気はいっそう盛り上がった。

中締めは応援団OBの仲保雄一氏（62学一法、福井県警察本部勤務）の演舞にあわせて逍遥歌を合唱、会は最高潮。八時半、再会を約束してお開きになった。

主な新役員は次の各氏。

名誉会長＝山口俊男▽相談役＝北野繁太郎、堂垣内繁信▽支部長＝松原鶴雄▽副支部長＝為国諭、中防健蔵、塩谷明男、塩田友三郎、千葉耕平▽事務局長＝紅谷光男▽幹事長＝和田洋一

（紅谷光男）

クラブ活動いま・昔

顧問教授の目

（43）

スキー競技部

岩見　和彦

創部70周年迎える

部の象徴合宿所「雪雄寮」

前顧問の故島田三千男教授が病に臥され、その間の代役としてお引受けしたのが四年あまり前のこと。大正十五年に発足し、輝かしい伝統を築いてきたスキー競技部のいま・昔を語るには、どうみてもキャリア不足なのだが、今年創部七十周年を迎えるこの折に、その歴史をふりかえり今を照らし出すのも、現顧問の勤めであろう。

スキーが日本に伝えられて十数年たった大正末、本学に着任した軍事教官が中心になって宇奈月でスキー練習会が行われた。それを機に同好の士が集まったのが本部誕生の経緯という。当初、同好会的存在だったこのスキー部が、登山部会、スケート部会とならんで学友会山岳部の一パートとして公認されたのが昭和三年。その四年後の昭和七年にはスキー競技部として独立し、今に至る歩みを揺るぎないものとしたのである。

史料を一覧して、草創期の奮闘ぶり、昭和半ばの活躍がとりわけ目にとまる。本学出身の大石雄一郎氏（大正15専商・朝日新聞記者）という人を得て関西学生スキー連盟が結成され、昭和三年の第一回大会以降、ここを舞台にOBの奮闘が始まる。初期には浅野泰秀氏（昭10大商）らの活躍、戦後の昭和二十三年からの十連覇、二十八年の後藤司氏の全日本学生優勝などが『関西大学百年史』には記されている。まさに関大スキー部ここにあり、の時代であった。

戦績という点では、ここ三十年あまりの足跡は、そのような伝統校の圧倒的強さを継承しているとは、残念ながらいえない。他のスポーツ以上に、スキー競技はキャリアがものをいう。経験者の入部が少ない現状では、かつての戦績を期待するのは酷だろうと、正直言って思う。しかしその間も、部員はそれぞれの目標に向かって精一杯頑張ってきた。そして確実に、あの輝かしい伝統は現在もなお大いなる遺産となって引き継がれている。

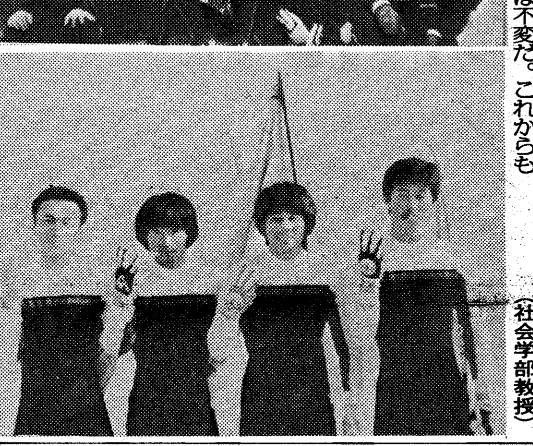
そのなかでも特筆すべきは、昭和二十六年に新築された「雪雄寮」の存在である。現在も、所を替えて現役部員の合宿所として存続しているこの施設は、まさにわが部の象徴である。雪国出身の体育推薦学生のためという当初の開設事情はあるものの、その後もスキーを愛する若き部員が入れ代わり立ち代わり集い、自らのかけがえのない青春ドラマをここに刻み続けてきた。関大スキー部が有する、いわばもう一つの「ゲレンデ」なのである。その存続・運営に絶大なご支援とご努力をいただいているOB・OG諸氏に、改めてお礼申し上げたい。

競技スキーは、レジャースキーのイメージからはとても想像できないような過酷な練習を必要とする。手元にある昭和四十八年創刊以来の体育会誌（現在名は『凱風』）には、現役部員のそうした厳しい練習ぶりと勝利への情熱が繰り返しくりかえし綴られている。そこには、常に先輩諸氏の期待と支援に応えようと必死に練習している純真な姿があり、そして「雪雄寮」という千里山ゲレンデを無我夢中で滑っている無垢の素顔が見える。七十年という時は流れても、スキーを愛する学生の青春は不変だ。これからもまちがいなく、わがスキー競技部の伝統は連綿として受け継がれていく。

重ねて、創部七十周年を寿ぐとともに、関係各位に対して心からお礼申し上げます。

（社会学部教授）

▶昭和55年の全日本学生スキー選手権大会三部で総合優勝したメンバー（新潟県赤倉温泉で）


▶その時のリレーメンバー（左から中山均、長田浩次、第新始男、小本隆の各部員）

八尾市役所関大会

副会長を増員し組織充実へ

会員134人 総会に80人出席

記念撮影した八尾市役所関大会総会の出席者

平成七年の八尾市役所関大会総会が、七月五日、奈良県三郷町の信貴山観光ホテルで盛大に開催された。雨天にもかかわらず、会員の六割にあたる約八十人が参加した。

同会は、八尾市役所に勤務する職員の職域校友会で、市議会議員や特別職も賛助会員として加わり、百三十四人の会員を擁する。

里井会長の開会挨拶のあと、五人の校友市議会議員からそれぞれの議会活動に対する抱負と会に対する期待が述べられた。また、本年度新規採用職員など新規入会した四人の新会員が紹介された。役員人事では副会長の一名増員（現行一名）の提案があり、承認された。

（西田　修）

陶山計介教授が「経済学」博士に

本学の陶山計介商学部教授は、七月二十四日付で京都大学から博士（経済学）の学位を授与された。論題は「マーケティング戦略と需給斉合」。

27日に第95回公開講座開く

関西大学経済・政治研

本学経済・政治研究所主催の第95回「公開講座」は、九月二十七日午後一時から三時半まで千里山キャンパスの総合図書館三階ホールで開催される。若森章孝経済学部教授の「経済システムの転換と21世紀―企業社会から新しい市民社会へ―」。聴講無料。

関関戦は10月23日

関西学生野球リーグ秋季戦日程

関西学生野球秋季リーグは九月九日開幕、春に優勝した関西大学は初戦の京大を一蹴。安定した投手陣を擁して連続優勝のチャンス。

16、17日の立命戦のあとの関大の日程は次の通り。

27、28日対同大（西京極）▽10月10、11日対近大（西宮）▽同23、24日対関学（西宮）

高槻キャンパス市民セミナー

好評にこたえ開催

9月末から毎土曜、5回

昨年好評だった「高槻キャンパス市民セミナー」（高槻市・高槻市教育委員会後援）が、九月三十日から毎週土曜、五回にわたって同キャンパスで開設される。

定員は、Aコース・学生を含む百人（九月三十日のみ三十人）、Bコース高校生以上四十五人。講師は三谷商学部助教授のほかは総合情報学部。無料。希望者は往復はがきに住所・氏名・年齢・職業・電話番号・希望コース名・希望日を書いて、関西大学高槻キャンパス事務室（〒569 高槻市霊仙寺町二－一－一 電話〇七二六－九〇－二一六四）へ。ただし一人一コースごとにはがき一枚。先着順。

〔Aコース〕＝情報と社会＝午後1時から2時半（9月30日のみ午後4時まで）

▽9月30日＝「参加型学習・コミュニケートしてますか」久保田賢一助教授・久保田真弓専任講師

▽10月7日＝「情報をめぐる人間の心理」桑原尚史助教授

▽10月14日＝「国際コミュニケーションと外国語教育」八島智子助教授

▽10月21日＝「情報環境とわれわれの生活」阿部潔専任講師

▽10月28日＝「災害救援ボランティアと情報」三谷真商学部助教授

〔Bコース〕＝マルチメディアを体験しよう＝午後3時から4時50分

▽10月7日＝「はじめてのマック」黒葛裕之教授

▽10月14日＝「イラストをつくる」黒葛裕之教授

▽10月21日＝「フォトショップ」西田晃一専任講師

▽10月28日＝「グラフをつくる」田中成典専任講師

懐かしい顔が集う

宮川氏の知事表彰祝賀会

宮川氏（前列右から4人目）を囲んで記念撮影

大阪府知事表彰の文化芸術分野で受賞した校友の宮川龍太郎氏（六三）の受賞祝賀会が、七月二十七日、大阪市職員組合桜の宮会館で催された。

宮川氏は、昭和三十二年、本学文学部新聞学科を卒業後、劇団「笑いの王国」、㈱電通を経て六十年、近鉄興業㈱に入社、近鉄劇場、近鉄小劇場の開場にあたり、現在同社取締役総支配人として演劇、音楽、公演等に活躍中。

大阪府知事表彰は五月十日、府立青少年会館で行われ、本学からは宮川氏とともに日本笑い学会会長の井上宏・総合情報学部教授も受賞した。

祝賀パーティーは、宮川氏の現役時の所属クラブ「関西大学新報社」が主催、天六同友会が協賛し、懐かしい顔が三十余人集い、こぞって同氏を祝福、旧情を温めた。

（江村淳三）

三重で27年ぶり2回目

関西大学法律相談所

夏期移動法律相談開く

126件の相談

本学の学術研究会関西大学法律相談所（藤森要・学生所長）は、八月二十四日から三日間、三重県下の松阪、津、伊勢三市で「第三十七回夏期移動法律相談」を開いた。

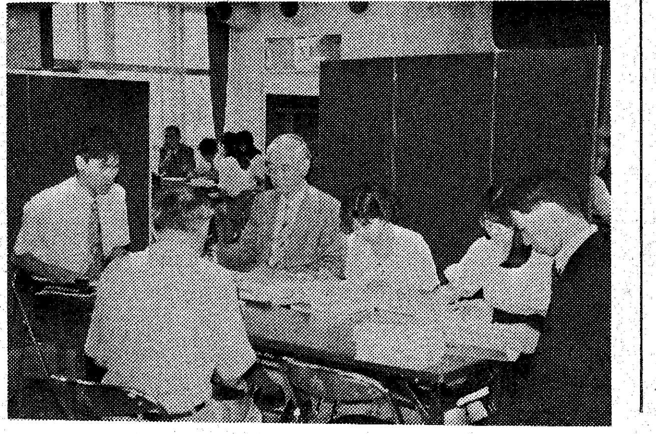
参加学生は四十人。所長の髙森八四郎法学部教授をはじめ先生方、同相談所OBの弁護士ら約二十人の協力を得て、その指導のもと三日間にわたる諸相談に無事対応することができた。相談に来られたみなさんにも喜んでいただき、貴重な経験だったと一同感謝している。

三重県では二十七年ぶり二回目で開催前には、相談者がどの程度来られるか心配だったが、最初の松阪で三十八件、津五十件、伊勢三十八件と、土地の相続関係など予想を上回る百二十六件の相談があった。中には桑名市や鳥羽市などからも駆けつけてきたケースも。「弁護士に個人的に相談するのは大変勇気がいる。このように気軽に、しかも無料で法律相談ができ、ありがたい」などの感想を聞かされ、大変励みになった。

また、校友会三重、南勢両支部の先輩たちには、準備の段階からポスター掲載などいろいろとご苦労を下さり、司法書士の先輩から寄付をいただくなど、この紙面を借りてお礼申し上げます。

今後も、毎月第二土曜の定期法律相談、さらに十月八日に開く吹田出張相談をより充実したものにしたいと張り切っている。

（関西大学法律相談所）


移動法律相談で真剣に対応する学生たち

300人定員で5回

考古学入門講座を開催

毎回好評の関西大学博物館公開講座の第六回「考古学入門講座」（同博物館・本学事業局主催）が、十一月四日から開講される。十二月二日までの毎週土曜日午後二時から四時まで、関西大学天六キャンパス・三一二教室で開かれる。

定員は三百人（先着順）、参加費は三千円（五講座分、テキスト代含む）。問い合わせは関西大学事業局事業課（電話〇六－三六八－〇二九五）へ。

講座テーマは「古墳出土の遺物（PartⅡ）」。開講式は十一月四日午後一時半から同会場。講座内容と講師は次の通り。

【11月4日】「古墳出土の馬具」網干善教・関西大学文学部教授

【11月11日】「古墳出土の埴輪」中井一夫・奈良県立橿原考古学研究所総括研究員

【11月18日】「古墳出土の石製品」西川卓志・西宮市教育委員会学芸員

【11月25日】「古墳出土の弓矢」中嶋郁夫・静岡県教育委員会指導主事

【12月2日】「古墳出土の土器」藤原学・吹田市立博物館学芸係長

10月と11月に公開講座開く

関西大学人権問題研

関西大学人権問題研究室は第三回、第四回公開講座を次の日程で、千里山キャンパス総合図書館3階ホールで開催する。いずれも金曜日で午後一時から二時半。

〔第三回〕十月二十七日＝同研究室研究員、荒木兵一郎工学部教授の「福祉のまちづくり」

〔第四回〕十一月二十四日＝同研究員、山村嘉己文学部教授の「女の表現・男の表現」

校友各位

関西大学体育会スキー競技部 創部七十周年祝賀会開催

来る十月二十八日（土）午後三時から、関西大学百周年記念会館で祝賀式典並びに祝宴を開催致します。皆様方各位にご連絡して頂き、多数のご参加をお願い申し上げます。

なお、問い合わせ・参加連絡等は、関西大学スキークラブ（☎〇六－三三八－七一二一）まで。

関西大学体育会スキー競技部
関西大学スキークラブ　一同

洗練された味と気軽な雰囲気
アミチェとビストロ・アミスター

気持のあるフランス料理のお店
アミチェ心斎橋店
海の幸フランス料理で校友の皆様にご好評いただいております。　下村八郎（39文卒）
ランチ 2,000〜5,000　AM11:00〜PM2:30
ディナー 6,500〜13,000　PM5:00〜PM10:00
大阪市中央区心斎橋筋1-5-31 ラ・シーンビル6F
心斎橋・大丸本館と別館の間東へ20m右側
06-251-3076　無休

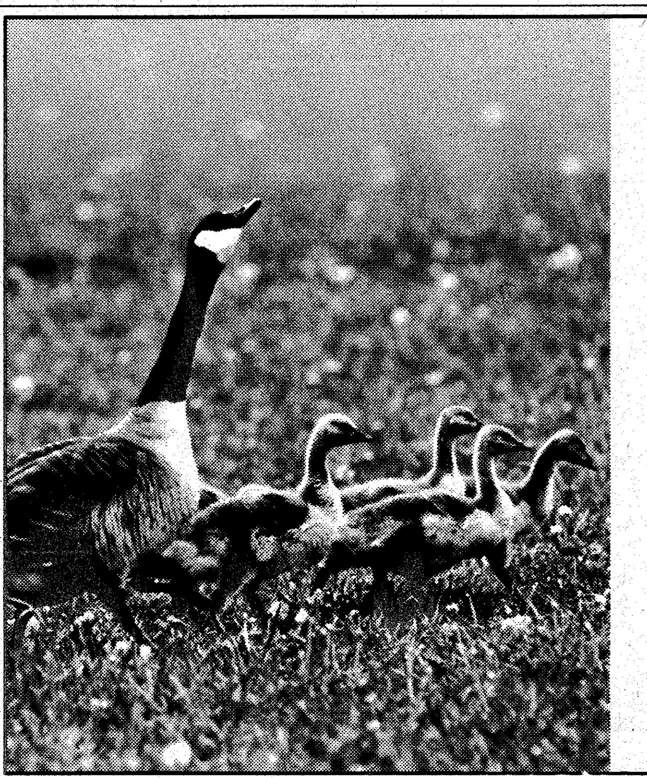
フランス田舎料理
ビストロ・アミスター淀屋橋店
ランチ 1,200、1,500、2,400
ディナー 2,800、3,500、5,000
京阪淀屋橋改札前 NEX-T-1・2階
06-227-4160

マルチメディア、インターネットが
思いのままに動かせる
テイコムのDOS/Vパソコン

当社では使い易さ、将来性に重点を置きPentiumパソコン（¥198,000から）各種取りそろえております。

お客様のご希望に添った、パソコンシステムのご提案を行います。パソコン活用でお悩みの方は是非とも〝DOS/Vハウス テイコム〟にご相談下さい。
（電話、FAXにてご注文承ります。）

奈良県北葛城郡広陵町馬見南4-1-3-12
有限会社 テイコム
TEL 0745-55-8671 FAX 0745-55-8672
神戸ショウルーム ジオン(株)内
TEL 078-321-4795 FAX 078-321-4885


TAKENAKA CORPORATION

地球を、楽しむ。

この地球は、私たち人間と生物たちとが、共に楽しみながら生活する環境でありたいものです。そのような視点から見つめ直すと、大気、水、大地、エネルギーといった地球の資産はもっと有効活用できるはずです。竹中工務店は、早くから独自の「地球環境憲章」を制定。全社的なネットワークを組み、地球の未来につながる研究・開発を進めてきました。地球の尊厳をさらに高め、より地球を楽しむ…………そのための技術を、これからも探究していきます。

創業1610年
竹中工務店
お問い合わせは――総本店広報へ
〒541 大阪市中央区本町4丁目1-13 Tel.06(252)1201
〒104 東京都中央区銀座8丁目21-1 Tel.03(3542)7100

EUROPEAN CARS SINCE 1945
ROVER
クルージング フェア
10月の毎週土・日 展示試乗会開催

Rover Japan正規代理店
JIRON ジロン自動車株式会社
代表取締役　吉田 尚司
大阪市浪速区下寺3丁目8－5
TEL06(644)0010(代) FAX06(644)0011

平成6年度学生生活実態調査

2人に1人通年バイト

全国の私立大学平均値より関大生は「クラブ・サークル所属率」が低く、逆に「年間を通じてアルバイトをしている」割合がかなり高い――本学学生部は、平成六年度学生生活実態調査を実施、このほど「報告書」にまとめた。

今回の調査は、日本私立大学連盟が全国の加盟大学を対象に四年周期に実施している調査に歩調を合わせ、全国データと本学データとの比較も試みた。全国比較は、平成二年度についで四年ぶり二回目になる。

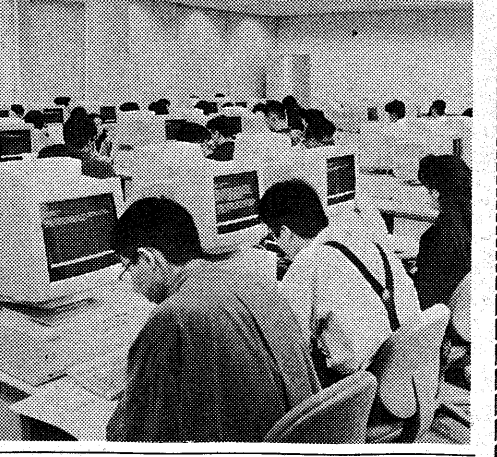
4年ぶりに全国比較

調査票郵送、回答求める

調査方法は、平成六年十二月一日現在の在学生を対象に、学部・年次で層化する「層別比例抽出法」によって、第一部在学者二三、四八一人の十分の一にあたる二、三四九人、第二部一、七〇八人の五分の一にあたる三四二人を抽出。調査票を郵送し、同年十二月七日から二十日までの間、調査を実施。有効回収数は一部一、二二七（うち女子三五七、回収率五二・二%）、二部二〇一（同四八、同五八・八%）だった。

学生部では「回収率は、同タイプの調査を実施した平成二年度の結果とほぼ同様で、関大生全体の傾向を正しく推定するには十分とはいえず、あくまで回収分についての結果」と、断っている。また、昨春、開設された総合情報学部は一年次生が初めて対象になった。なお、この調査の約一カ月後に阪神大震災が発生しており、同震災によって受けた学生への諸影響は、今回調査には当然のことながら反映されていない。

調査結果の一部を紹介する――。


▶「授業は重要な位置を占める」と答えた学生は一部二二・二%、二部三三・八%だが…（総合情報学部で）

キャンパスライフ関連

将来考えて入学

全国データと同じ傾向

【本学に入学した理由を主なものから順に二つ選んで下さい】第一順位では、一部は「将来のことを考えて」が二〇・一%とトップで、「自分の実力（偏差値）や自分に合う推薦制度があったから」「研究・教育の内容が充実」「他に合格した大学がなかった」と続く。二部では「学費のことを考えて」が三番目になっているのが目立つ。第二順位では、一部が「自宅からの通学が可能」が二一・八%と最も高く、「学生生活をエンジョイできると思った」が続く。二部では「学費のことを考えて」と「自宅からの通学が可能」が高い値を示している。

入学理由を学部別にみると、総合情報学部では「新しいタイプの学部・学科があったから」が四五・五%と際立って高かった。一部では、法、経済、商、工の各学部が「将来のことを考えて」をトップに上げているのに比べ、社会学部は「研究・教育の内容」、文学部は「実力相応・推薦制度」をそれぞれ上げている。一方、二部では、法、文、商の各学部が「将来のことを考えて」をトップに上げ、経済学部は「教養を身につけたい」「学費のことを考えて」を同数で一位に、社会学部は「学費のことを考えて」を一位に上げた。

これを全国データ（私大連加盟校全体）でみると、おおむね本学と同様の傾向がみられる。その中で、本学データ全体では第四位になっている「他に合格した大学がなかったから」は、全国平均では二番目に多い理由になっているのが目をひく。

不安や悩み

就職が気がかり

【現在、どんな不安や悩みを抱いていますか】一部、二部、全国平均ともに「就職や将来の進路」「学業」「性格や能力」の順（女子だけをみると二位、三位が逆転）。「学業について」不安や悩みを抱く学生を学部別にみると、一部、全国平均ともに工学部（理工系）に多く、文科系の中では僅差だが法学部に多い。

【不安や悩みをどのように解決しますか】「自分自身の努力で解決したい」は、一部、二部とも女子より男子の方が多い。また「特定の友人に相談したい」は、女子の方が多かった。

分かりやすい講義を

関心低いボランティア

【学生生活にとって大学での授業とは】「重要な位置を占める」と回答したのは一部が二二・二%で全国データを下回り、逆に二部は三三・八%と両者を上回った。学年別では二年次が最も高く、一部二四・九%、二部五二・一%だった。

【履修科目選択で重視するのは】一部では「単位が取りやすいかどうか」「講義の時間帯が適当であるかどうか」が一位、二位を占めている。二部は、対照的に「知的刺激があるかどうか」がトップ、次いで「専門的な知識が身につくかどうか」が続く。この傾向は、全国データの昼間部と夜間部の差異にも認められる。

「ボランティア活動」については、一部で〇・九%、二部二・五%を上げたにとどまり、関心は低かったが、調査票の回収直後に阪神大震災があり、救援活動をした学生も多く、現在では興味・関心の度合いはかなり高まっていると想像できる。

【講義についての希望は】一部・二部の男女ともにトップを占めたのが「わかりやすく教えてほしい」。一部男子二五・五%、同女子二七・八%、二部男子二一・〇%、同女子二四・六%で、女子の方が割合が高い。二位には、男子は「単位を取りやすくしてほしい」に対し、女子は「現実の問題を扱ってほしい」をあげている。全国データも同様の傾向がみられる。また「私語を許さず学生に厳しく熱意のある講義をしてほしい」も、一、二部を通じて四・五%から六・五%の学生が希望している。

【最も興味や関心を持っていること、または行っていることは】第一部のトップ3は①友人との交際②進学・就職・資格取得等の勉強や活動③スポーツ・音楽・美術・演劇。二部は①進学・就職・資格取得等の勉強や活動②アルバイト③友人との交際の順。一部と二部の差異が出ている。

学生生活の充実度は約6割

【学生生活は充実していますか】「充実している」「まあまあ充実している」と回答したのは一部で六〇・三%、二部五六・二%、全国データの昼間部五七・七%、夜間部五五・二%と比べ、いずれも上回っている。

男女別では男子一部五七・三%、二部五二・三%に対し女子は一部六七・八%、二部六八・八%と高く、女子の方が充実感のある学生生活を送っている人が多いようだ。

学部別では一部では文学部と社会学部が、ともに六七・九%で充実度が高く、二部は商学部が七割を超えた。

充実度を項目別にみると、「大変満足」「ほぼ満足」の満足層のトップ3は、一部では「友人を得たこと」「自由な時間が持てた」「大学の施設・設備」を上げ、二部は「友人を得たこと」「大学の施設・設備」「授業の内容」だった。全般的には、男子より女子、自宅生より自宅外生、下位年次より上位年次の方が満足度が高い傾向にある。

【友人関係について】「何でも話せる友人」が「いない」と答えた人は、男子の方が割合が高く、一部男子で一四・五%、女子八・四%、二部男子二〇・三%、女子一八・八%になっている。

公務員志向は法学部で32%

【卒業後の進路は】所属学部と進路についてみると、一、二部とも良く似た傾向を示した。「自営業」と答えた人の割合は商学部が最も高い。「専門職に就く」では法学部、「教育・研究職」は文学部が最も高い。「公務員」はほとんどの学部で一〇%台だが、法学部（一部）は三二・四%と最も高い。法学部では逆に「民間企業」と答えた割合は最も低率になっている。

課外活動

女高男低の所属率

約7割が授業と両立

【課外活動団体（クラブ・サークル等）に所属していますか】「所属している」は、一部で六一・五%、二部四三・三%の割合で、全国数値の昼間部六八・八%、夜間部五八・八%より低率になっている。また男子より女子の方が所属率は高く、全国データも同傾向を示している。私大連調査で「参加しているが活動していない」と答えたのは、男子六・九%、女子九・五%と女子の方が高い数値が出ている。

【どのようなクラブ・サークルに所属していますか】やはり多いのは「体育会系」と答えた人。一部では「レクリエーション系」「文化・芸術系」「学術研究系」と続き、二部では「文化・芸術系」が二位になっている。

【クラブ・サークルに所属した動機は】最も多い動機は「友人や居場所を得るため」で二九・八%。「学生生活を楽しむため」二七・三%、「趣味と一致するから」一三・一%と続く。全国データでも同じような傾向を示した。

【課外活動と授業は両立していますか】「両立している」「まあまあ両立」を合わせると本学は七〇・三%で、全国平均の七三・九%に比べ低い。ただ「どちらともいえない」が、本学は一九・三%あり、全国平均より六・九%も上回っている。

男女別でみると、「両立している」と答えた本学男子は二三・三%に対し、女子は三六・二%と多い。「両立していない」は男子一二・二%、女子六・二%だった。

【課外活動でトラブルや疑問を感じたことは】一部では「期待との相違」「経済的負担が大きい」「時間的負担が大きい」の順、二部は「時間的負担」「経済的負担」「期待との相違」で、違いを見せた。全国平均では、本学二部と同じ順位になっている。また「先輩等との関係がうまくいかなかった」の項目では、本学六・九%に対し、全国は一二・〇%と違いをみせた。

【クラブ・サークルに所属していない理由は】最も多かったのは「自分の時間がなくなるから」で、本学も全国データも同じ。二番目の理由は本学は「アルバイトと両立できない」、全国は「入りたいクラブがない」を挙げている。三番目に本学は「入りたいクラブがない」で、全国は「費用がかかり過ぎる」となっている。

関西地域と関東地域に分けて、クラブ・サークルに所属していない理由をみると、「アルバイトと両立できないから」の回答が、関西の方が関東よりかなり高いのが、目立つ。

経済生活

交際費や衣服購入

バイト収入で充てる

【アルバイトをしていますか】「年間を通じてしている」は、一部五三・二%、二部五四・二%で第一位。全国調査の三四・四%を大きく上回り、関大生の二人に一人が年間を通じアルバイトをしていることになる。逆に「したことがない」は、一部三・八%、二部四・五%で、全国の六・八%を下回っている。

学部別では工学部が「長期休暇中のみ」「必要に応じてそのつど」などの割合が高く、文系学部との違いを示している。

【アルバイトをする動機・理由は】一部では、「ほしい物を購入したり、やりたいことをするため」が四五・三%で一位、「経済的理由（主に生活費、学費などにあてる）」が一六・一%と続き、「社会勉強のため」一五・八%が三位。二部をみると、一位は一部と同じだが、二位の「経済的理由」が三二・五%と、一部の二倍強の数値を示した。

【アルバイトで得た収入を何に使いますか】一部は、「交際費」二〇・九%、「衣服購入費」一七・七%、「趣味・芸術鑑賞費」一二・九%、「旅行費用」九・九%の順。全国昼間部データも三位までは同じ。二部では、「衣服購入費」一六・〇%、「授業料納付金」一一・五%、「生活費」一一・一%、「交際費」一一・一%と続く。全国夜間部では、「生活費」がトップになり、「交際費」「衣服購入費」「趣味・芸術鑑賞費」の順で、かなりの違いを示している。

【アルバイト中にトラブルに巻き込まれたことは】一部では、三六・五%が何らかの被害を被っている。上位三つをあげると「事前に契約した勤務内容と著しく異なっていた」「事前に契約した勤務時間と著しく異なっていた」が各四・九%、「アルバイト料の未払い・遅延があった」四・六%。一方、二部は、一部より多い四六・六%が「トラブルに巻き込まれた」と答え、被害のトップ3は「勤務内容の相違」五・八%、「アルバイト料の未払い・遅延」四・五%、「不当解雇」三・六%。全国の数値は昼間部八八・三%、夜間部八四・七%が「トラブルに巻き込まれたことはない」と答え、関大は、アルバイト上のトラブルがかなり多い。私大連の調査では、関東より関西の大学の方がトラブルが目立っている。

【どのようにして学費を負担していますか】一部、全国平均（昼間部）ともに「親や家族が負担」が八割を超えた。二部は、四九・三%が「親や家族が全額負担」で、二番目の「アルバイトで負担」一八・四%を大きく引き離している。全国平均（夜間部）の「親や家族に」六二・五%、「アルバイトで」七・八%と比べ、関大二部学生の学費負担における家庭への依存度は低いといえる。

【一カ月平均（授業期間中）の収入と支出は】一カ月の平均収入総額をみると、一部は二万一千円から四万円が最も多く、二部では四万一千円から六万円が多い。一方、支出では、自宅生の場合は二万一千円から四万円が多く、自宅外生は六万一千円から八万円が最も多い。

大阪文化論

その60

大阪造幣局の建設〈5〉

総合情報学部助教授　木村　寿夫

鋳造場の建設

ウォートルスは明治二年二月頃から本格的に金銀貨幣鋳造場の設計を開始する。清水磯吉の失脚によって鋳造場を建設できる人間は自分をおいて他に存在しないことを、彼はよく認識していた。かねがね雇傭されることを希望していた彼は大隈重信に見積書や計画書を送り付け、雇傭約定書を有利に交わそうとした。『大隈文書』には、明治二年二月中旬に集中して、ウォートルスが大隈に宛てた自筆書簡がみられる。ここに指示された建物は、鉄柱、石造、四本の煙突、蒸気機関、木造の屋根という表現から、紛れもなく大阪に竣工した金銀貨幣鋳造場である。

前年十二月初旬、磯吉により鉄柱が英国に発注され、青石が大量に集められ、地形（基礎工事）が開始された。鉄柱に石造という未経験の大建築を建設し、かつ大型のボイラーや鋳造機械の煉瓦基礎を築造するという難工事を図面もなしに磯吉が着手した筈がない。旧香港造幣局の鋳造機械を購入するということは、機械の配置やその基礎も旧香港造幣局と同様に施工する事を意味する。旧香港造幣局の建物を再現することが磯吉の任務であった。この難工事を磯吉だけで遂行できる筈はなく、何かにつけ頼られるグラバーはウォートルスの雇用を維新政府に推薦したのである。既に機械は到着し建築工事が急がれる中、鉄柱を英国に発注する事になった時も、グラバー商会の一員としてウォートルスは関与したのである。

磯吉の後を引き受けたウォートルスは急遽、旧香港造幣局の図面をもとに、銀貨のみならず金貨も鋳造できるように平面図を調整し、重厚な正面を意匠した（写真下）。

ウォートルスは英国に注文した鉄柱が日本に到着するには五ヵ月を要するとしている。そして鉄柱が到着するまでの間に、発注した鉄柱と同じ高さまで石造壁を積み、四本の煉瓦煙突を築き、蒸気機関や炉の煉瓦工事を済ませ、屋根・窓・出入口・床等の木工事はいつでも取り付けられるように準備すると記している。

明治二年七月七日、井上馨が大隈重信に「ウヲートルスも余程勉強多分十一月下旬に八同細工始メられ可申との事にて」と報告している。ここにいう「十一月下旬」とはウォートルスの全工程の終了月である。この状況下の七月十五日～十六日に一般市民の見物が許可された。この時に兒蝶が絵いた錦絵では、既に外壁が軒蛇腹まで完成しており、ボイラーも据付が完了している。中央には器械を据付るための煉瓦の基礎が造られ、その傍らに大きな歯車が横たえられ、鉄柱待ちの様子が端的に表現されている。

ウォートルスの予定どおり工事は進行し、後は鉄柱の到着を待つばかりであった。しかし彼が待ちわびた鉄柱は予定の五ヵ月を過ぎても到着しなかった。工事が停滞したため「川崎造幣局廃止ノ風説行ハル是日命シテ其妄ヲ解　明治二年九月二十七日御布達」な噂が立つほどであった。十月二十日、井上馨は大隈重信に「造幣寮御普請最早七八分通者出来候處而英国江注文鉄柱着無之大ニ差支罷在候得ともヲートルスへ厳敷応接之上鉄柱着無之共種々工風之上年内銅銭鋳造之手順ニ相運置申候」と報告している。

このような時、建築現場から出火したのである。この火災により舎密造場そのものは、ほとんど被害はなかった。しかし、キンドルがその罹災金額を六万ドルと見積っているので、この火災が貨幣の鋳造を遅らせたことは明らかである。

この火災に追い討ちを掛けるような事件が起こった。鉄柱を搬送中のイギリス船が、十二月初旬、香港沖で沈没したのである。切羽詰まったウォートルスは、旧香港造幣局の鉄柱を購入するために、十二月末、急遽、香港に出立した。旧香港造幣局の古鉄柱は翌明治三年三月初旬に大阪に到着し、やっと工事は再開できた。

これで全てが解決した訳ではない。旧香港造幣局の建物は重層であったため、平面的には同設計であっても、階高が低く、入手した鉄柱は、建設中（平屋建）の大阪造幣局の壁の高さより四尺も短かったのである。既に建造した石造壁の高さを四尺も低くするよりは、土盛りし床面を高くした方が得策と判断し、ウォートルスは図面を新たに引き直した。その結果、ウォートルスの当初計画より建物の外観の重厚感は薄れ、内部空間は圧迫され、蒸し風呂のように暑かったという（写真上）。

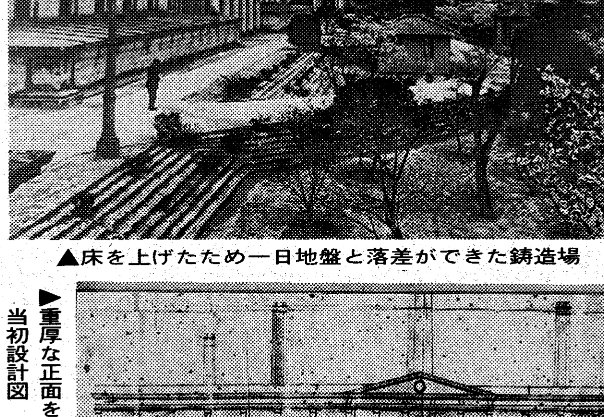
その後、工事は首尾良く進行し、明治三年九月頃にはほぼ工事が完成した。

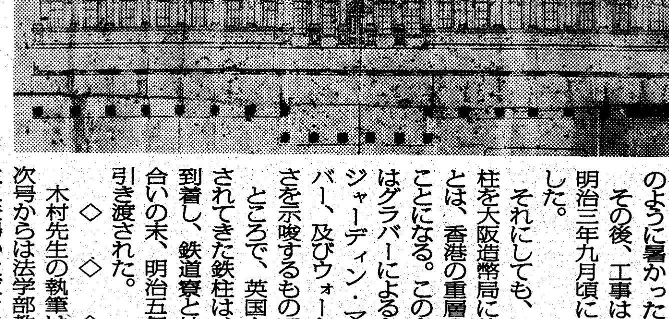
それにしても、旧香港造幣局の鉄柱を大阪造幣局に使用するということは、香港の重層の建物を取り壊すことになる。このような大胆な発想はグラバーによるところが大きく、ジャーディン・マセソン社とグラバー、及びウォートルスの関係の深さを示唆するものである。

ところで、英国より二度目に発送されてきた鉄柱は、明治四年二月に到着し、鉄道寮と神戸運上所が取り合いの末、明治五年六月に鉄道寮へ引き渡された。

◇　◇　◇

木村先生の執筆は今回で終わり、次号からは法学部教授・間登志夫先生に登場いただきます。ご期待下さい。


▲床を上げたため一旦地盤と落差ができた鋳造場


▶重厚な正面を持つウォートルスの当初設計図

新刊紹介

書名・著編者・出版社・定価の順

「マインド・コントロールとは何か」

西田　公昭（平1院博社、静岡県立大学国際関係学部勤務）著、紀伊国屋書店・一、四〇〇円

著者は本学社会学部の出身で大学院後期課程終了までの五年間、私が指導した直弟子で、現在、静岡県立大学国際関係学部に勤める新進気鋭の社会心理学者である。

この八カ月間、日本中を不安と恐怖と怒りに落し入れたオウム真理教の極悪非道の悪行の数々、またかと思わせる最近の統一教会の合同結婚式の挙行など、これらの宗教問題の背後にひそむ重要な共通の問題としてマインドコントロールの問題がある。この本はマインド・コントロールを純粋に学問的な立場から縦横に分析したすぐれた学術書である。

スタンフォード大学のこの分野の世界一の権威であるジンバルド教授の指導を受け、行動変容、特にマインド・コントロールの社会心理学的研究をつづけ、最近頻繁にテレビや週刊誌などに登場しているので校友のなかにもご存じの方が多いと思うが、この書は彼の研究の集大成である。

まずマインド・コントロールの先駆として「洗脳」の分析から始めて、一時的なマインド・コントーール、永続的なマインド・コントロールを実に詳細に分析検討し、脱マインド・コントロールの技法、そしてマインド・コントロールにどう対処すべきかの抵抗と防禦について考察している。マインド・コントロールが人間を変える試みであるなら、それはどのように成立するのか、またそれを解除するためにはどうすべきかを、豊かな資料で、社会心理学的に分析した必読のすぐれた専門書である。

＝廣田君美（関西大学名誉教授）

お悔やみ申し上げます

西光　健次氏（にしみつ・けんじ＝17大経、元伊藤ハム取締役）は、4月13日、病気のため死去。77歳。

土屋　徹恭氏（つちや・てつやす＝61学一商、精機技研工業勤務）は、5月24日、病気のため死去。31歳。

城谷　延男氏（じょうや・のぶお＝10専二商、校友会代議員、神戸支部顧問、㈱神戸コロンバン取締役）は、6月20日、脳内出血のため死去。85歳。

榊原　嘉一氏（さかきばら・かいち＝22専二国、元国鉄天王寺鉄道管理局勤務）は、7月2日、老衰のため死去。79歳。

日下部茂一郎氏（くさかべ・もいちろう＝2専法、元大阪郵政監察局勤務）は、7月19日、腎不全のため死去。93歳。

山内　丹氏（やまうち・あきら＝29学二法、弁護士）は、8月2日、肝硬変のため死去。71歳。

稲本　利雄氏（いなもと・としお＝41学一法、司法書士）は、8月3日、事故のため死去。52歳。

藤岡　孝基氏（ふじおか・たかき＝48学一哲、はや膳所店勤務）は、8月9日、事故のため死去。46歳。

大江久五郎氏（おおえ・きゅうごろう＝大15専法、元関西大学総務局長、元法人評議員）は、8月12日、老衰のため死去。98歳。

阿藤　敬氏（あとう・けい＝56学一商、川重商事勤務）は、8月16日、病気のため死去。38歳。

関原　猛夫氏（せきはら・たけお＝元関西大学工学部教授）は、8月27日、肺炎のため死去。88歳。

石津　勉治氏（いしづ・べんじ＝16大法、石津能率事務所代表）は、8月27日、脳梗塞のため死去。78歳。

浮田　嘉彦氏（うきた・よしひこ＝19専一経、元サカモト総務部経理課長）は、8月30日、くも膜下出血のため死去。71歳。

鮫島　正弘氏（さめじま・まさひろ＝16大法、校友会代議員、日立電線社友）は、9月10日、腎不全のため死去。80歳。

冬の山陰／香住港
味覚の王者・松葉ガニ
本場のかに料理
11月初旬～3月末迄（予約受付中）
ぜひ一度ご賞味下さい。ウィークデーのご利用は特別サービスいたします。
◆豊富な海の幸 荒磯料理
◆高級和牛のふるさと 但馬牛料理
その他ご予算に応じて料理致します。
山陰海岸国立公園（運輸省国際観光民宿）
海辺の宿 はまかぜ荘
香住生まれのOBが経営しております
ご予約・お問い合わせはお気軽にどうぞ
TEL.07963-6-0773（香住駅から車で4分）
〒669-65 兵庫県城崎郡香住町下浜

関西大学・教育後援会・千寿会ご下命店
学章型薯蕷(上用)謹製
和洋御菓子司
株式会社 昌月堂
〒556 大阪市浪速区難波中3－13－28
電話(06)641－1666(代)
FAX(06)647－6478
夜間専用FAX(06)634－6565
近鉄百貨店上本町店・大丸大阪心斎橋店・大阪梅田店・神戸店・髙島屋大阪店・阪急百貨店大阪梅田店・千里店　ブライダルサロン
大阪府内・神戸市内、有名ホテル・結婚式場
代表取締役 山本 俊雄（千寿会会員）
専務取締役 山本 雅巳（S53学1法卒）

TBC TABUCHI
私たちは「暮らしと水の接点を創造する」というコンセプトのもとに、水の流れをトータルでコーディネイトする給水システムメーカーとして、幅広い事業を展開しています。人々の生活に深く関わっている「水」を、より確実に、安全に、効率良く供給するために、私たちの活動はこれからも続きます。
人、都市、そして水。
株式会社タブチ
本社・工場 〒547 大阪市平野区瓜破南2丁目1番56号 ☎大阪 06-708-0150代 FAX06-708-0210
仙台／高崎／土浦／東京／横浜／静岡／名古屋／大阪／広島／松山／福岡／鹿児島／沖縄

Graph Media
生活・情報・産業
印刷を通して考えます
いまはじまる印刷新世紀"グラフメディア"
東洋紙業株式会社
大阪本社：大阪市浪速区芦原1丁目 ☎(06)567-2111(代表) 〒556
東京本社：東京都品川区南品川6丁目 ☎(03)3450-2111(代表) 〒140
営業品目：商業印刷 出版印刷 包材 ビジネスフォーム 磁気・ICカード エレクトロニクス関連部品
特殊印刷 企画・デザイン 映像メディア企画制作

アルミニュームの総合表面処理トップメーカー
SHOKOW
株式会社 勝光社
取締役社長 石田光男
専務取締役 石田光孝
本社・工場 大阪市鶴見区放出東一ノ八ノ一六
電話 〇六（962）二二三一（大代）
FAX 〇六（968）八五三一
第一工場 大阪市鶴見区放出東一ノ四ノ七
電話 〇六（961）二四四一（大代）

MARUNAKA
代表取締役社長 田合 邦臣（昭37学1商）
防災設計・施工からコントロールシステムまで。
マルナカは、快適環境のトータルプロデューサーです。
営業品目
●防災設備設計・施工・保守点検 ●厨房・ダクト消火・トマホークジェット ●多重送信装置
●消火器・消防用品・安全保護具 ●赤外線ルームコントロールシステム ●CADによる図面作成
●損害保険HPR-J（高度防災特約付火災保険） ●省エネルギーシステム ●C.G.企画・設計支援
株式会社マルナカ 本社 大阪市北区中崎西4丁目2番27号 〒530 TEL(06)371-7775(代表) FAX(06)372-1859
東京本社／札幌営業所／神戸マルナカ／名古屋マルナカ／九州マルナカ